

シンポジウムの趣旨としては、汎く会員が参加出来る題目であること。従って課題提供者も討論者も広い専門分野にわたることが望ましいわけです。

年会、大会毎に委員会が開かれ、委員が提案者となり、題目と企画者、企画案の説明を致します。具体的な企画案を御寄せ頂きますと、採択の可能性が強くなるわけであり、企画案は、未交渉の段階でも結構です。次の様な体裁で御願致します。

1. 題 目

2. 企画者名 (複数でもよい)

3. 開催の趣旨

4. 実施要領実施予定時期

1) 細題目毎の座長、講演者名 (話題提供者)、討論者名 (予め選ばず座長指名のケースもあります)

2) 各細題目、総合討論の時間の配分

とり敢えずは、題目と企画の概要丈でも御知らせ頂き、後刻計画の詳細を御送り下さる手筈でも結構です。尚期限はございませんので随時御寄せ下さい。一応今秋の委員会の資料としては6月頃にとりまとめる事に成っています。

(連絡先 福山市緑町 2-17 広島大学水畜産学部 藤山虎也)

学 会 録 事

会 員 移 動

(昭和 41 年 10 月 21 日から昭和 42 年 3 月 31 日まで)

新 入 会 (16 名)

住所変更 (10名)**退 会 (4名)**

広部武夫, 刈込 薫, 永井 博, 中野圭二

昭和41年度庶務会計報告

(昭和41年4月1日から昭和42年3月31日まで)

庶 務 報 告

1. 昭和41年4月3日 東京全海苔会館で懇談会を開催。出席者34名。
2. 昭和41年4月25日 「藻類」第14巻第1号発行。
3. 昭和41年8月15日 北海道大学教養部で正午から評議員会, 午後5時半から総会を開催。出席者55名。

議事 1) 議長に川端清策氏を選出。2) 庶務会計報告。3) 協議決定事項, 会則の

一部改正 第8条但し書き「名誉会員」の次に(次条に定める名誉会長を含む)の一文を付加する。

4. 昭和41年8月24日 太平洋学術会議のため来日中の外国人藻類学者との懇親会を東京後楽園涵徳亭で開催。出席者70名(うち外国人27名)。
5. 昭和41年8月25日 「藻類」第14巻第2号発行
6. 昭和41年8月30日 江の島海藻採集会を開催。参加者40名(うち外国人21名)。
7. 昭和41年9月30日 幹事金子孝氏, 移動のため任を解かれる。
8. 昭和41年12月25日 「藻類」第14巻第3号発行。
9. 昭和42年3月22日 昭和42, 43年度会長及び評議員選挙開票の結果次の諸氏が当選。
会長 時田 鄂 評議員 北海道 黒木宗尚, 中村義輝 東北 吉田忠生 関東 新崎盛敏, 千原光雄, 片田 実 中部 瀬木紀男 近畿 広瀬弘幸, 坪 由宏 中国・四国 藤山虎也, 猪野俊平 九州 右田清治, 田中 剛
10. 昭和42年3月31日 本会在京編集幹事千原光雄氏は評議員当選のため任を解かれる。
11. 昭和42年3月31日 現在会員数 491名

会 計 報 告

収 入 の 部			支 出 の 部		
会 費	298人(412件)	221,821			
臨時会費	13人(13件)	5,100	印刷費	Vol. XIV-1	68,530
バ ッ ク	本誌 880冊	126,602	}	Vol. XIV-2	102,600
	Index 11冊	4,820		Vol. XIV-3	98,400
利 子	振替貯金	5		}	Vol. XIV-1
	振替貯金口座	1,732	Vol. XIV-2		16,245
	普通貯金	994	Vol. XIV-3		6,485
寄 付 金	(41.8.15 北海道水産諸団体より本会総会のための寄付金の一部, その他)	45,700	通 信 費		27,047
			消 耗 品 費		12,624
			幹事手当(謝礼を含む)		30,000
			外口為替換金手数料		1,361
瀬川・神田別刷売上代金		21,600			
小 計		428,374	小 計		379,277
前年度繰越金		51,534	次年度繰越金		100,631
総 計		479,908	総 計		479,908

本学会懇談会

例年の通り日本水産学会を機に昭和42年4月4日午後6時から全海苔会館に於いて開催された。会は正置富太郎幹事の司会によって始まり、時田会長の挨拶の後、中村義輝氏の音頭で全海苔連寄付によるビールを乾杯し、次いで自己紹介に移った。最後に瀬木紀男氏のカラーズライドによる「東南アジアを巡って」のお話を聞いて9時過ぎ閉会した。

出席者 (42名, ABC順, 敬称略)

赤塚 伊三武	荒木 繁	千原 光雄	林田 文郎	広瀬 弘幸
藤山 虎也	星合 和夫	岩本 康三	岩崎 尚彦	片田 実
加崎 英男	喜田 和四郎	鬼頭 鈞	今田 克	丸山 晃
丸山 武男	正置 富太郎	右田 清治	三浦 昭雄	中村 義輝
岡崎 彰夫	尾形 英二	近江 彦栄	大野 正夫	大房 剛
里見 雅子	斎藤 雄之助	斎藤 讓	佐藤 重勝	瀬木 紀男
須藤 俊造	田中 剛	寺本 賢一郎	時田 郁	徳田 広
富山 哲雄	津村 孝平	梅林 脩	籾 潔	山田 幸男
山岸 高旺	渡辺 篤			

役員移動

このたび在京編集幹事として千原光雄氏に代り、山岸高旺氏が委嘱された。

(4月1日付)